

# 「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託」仕様書

## 1. 業務名称

おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託

## 2. 業務期間

契約締結日から令和9年3月19日まで

## 3. 業務内容

県が設置する「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム(※1)」の運営を支援するにあたり、県内関係機関が参加する官民連携に係る研修会、県及び市町村等が検討する官民連携事業に関するマーケットサウンディング(※2)等の効果的な実施に向けて、次の項目について、業務を行うこと。

※1 PPP/PFI事業のノウハウ習得と案件形成能力の向上を図り、具体的な案件形成を目指した取組(マーケットサウンディング等)を行う活動の場

※2 県及び市町村が実施する公共施設の整備や運営、公的不動産の利活用などの事業検討段階において、民間事業者の意見や新たな提案等を把握し、新たな事業案件の形成や事業の進展を図ることを目的として実施する市場調査・情報収集の手法

### (1) プラットフォームの企画及び運営

次の事項を踏まえ、プラットフォームを企画・運営すること。

ア プラットフォームとして、PPP/PFI事業に係るマーケットサウンディング、研修会(講演会、勉強会等)、参加者同士の交流の場、個別相談、ワークショップ等を実施し、案件形成やノウハウ習得、参加者同士のネットワーク形成の促進を支援すること。

イ プラットフォームの内容は、PPP/PFI事業に係るマーケットサウンディング、研修会(講演会、勉強会等)、参加者同士の交流の場、個別相談、ワークショップ等を複数又はいずれかを含み、履行期間中に継続的に開催すること。例えば、マーケットサウンディング及び交流会を2回(WEB及び現地開催)・講演会をWEBで1回・ワークショップを現地で1回・個別相談は履行期間中であれば随時オンラインで受付するなど、履行期間中に複数のプログラムを企画すること。なお、開催方法及び日時、実施内容は、県と協議のうえ決定するものとする。企画にあたり、大分県のPPP/PFIにかかる現状(別紙1)と前年度の開催内容等(別紙2)を参考にすること。

ウ プラットフォーム参加者の官民連携事業の理解を深め、議論が活発に行われるよう、マーケットサウンディング及びワークショップにおいてはファシリテーション、研修会においては司会進行に加え最新の動向や先進事例の紹介、個別相談においては技術的な助言や参考となる他事例の紹介等を行うこと。

エ プラットフォーム参加者のネットワーク形成のための機会を適宜企画すること。

オ マーケットサウンディングを有効に実施するため、次のとおり支援等を行うこと。

- ・検討する官民連携事業に関して、県の求めに応じて、あらかじめ課題の整理や先進事例の紹介などの技術的な支援を行うこと。
- ・検討する官民連携事業に応じて、効果的な意見等を把握することができると考えられる民間事業者のリスト等を作成し県に提出すること。

カ 参加する民間事業者の官民連携事業に関する技術力や提案力の向上に資するプログラム(勉強会など)を企画すること。

- キ 官民連携事業の案件形成に向け、これまでの実績が少ない県内市町村へヒアリングを実施し、課題や要件等の整理、先進事例の紹介などの技術的な支援を行うこと。
- ク 講演会及び勉強会においては、県と協議のうえ、講師を招聘すること。なお、招聘に要する経費（旅費を含む。）は委託料を含む。
- ケ プログラムの内容を踏まえ、WEB会議・配信を効果的に使用すること。なお、WEB開催に要する経費（機材のレンタルに必要な費用等）は委託料を含む。
- コ プラットフォームの実施にあたっては、あらかじめ次のとおり広報等を行うこと。
  - ・民間事業者の参加を呼び掛けるため、チラシ等を作成し、案内を行うこと。
  - ・必要に応じて、その他の手法（郵送、メールなど）による効果的な広報を行うこと。
- サ プラットフォーム開催のための会場、必要な資材及び使用する資料については受託者において用意すること。これに要する経費は委託料を含む。
- シ プラットフォーム開催・運営にあたって、準備、進行、片付けを行うこと。
- ス 参加者にアンケート調査を実施し、集計結果を県に報告すること。また、その結果の分析等を踏まえて、次の企画内容の検討を行うこと。
- セ 企画にあたっては、必要に応じて県と協議しながら行うこと。

## (2) 報告書の作成

各プラットフォームの開催結果、アンケート結果等を踏まえ、報告書を作成すること。

## 4. 成果品

本業務の成果品を以下のとおり作成すること。なお、本業務により作成された成果品及び作業工程において作成された資料等に関する所有権、著作権、その他の権利は県に属するものとし、受託者は許可なく公表してはならない。

- (1) 報告書：1部
- (2) 上記の電子ファイルを収めた電子媒体：1部

## 5. その他

### (1) 業務打合せ

受託者は、本業務の詳細及び当該業務の範囲について、県と連絡を密にすること。

### (2) 業務資料の貸与

本業務の遂行に必要な資料のうち、県が所有しているものについては貸与する。  
県以外の資料については、資料を所管する関係機関の了承を得て貸与する。

### (3) 秘密の保持

受託者（再委託先及び協力先を含む。）は、本業務を行う上で知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。また、本業務において機密情報及び個人情報を取り扱う場合は、それら情報の保護のための措置を講じること。

### (4) 疑義がある場合の取扱い

本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、県と受託者との協議により解決するものとする。

## 大分県の PPP/PFI にかかる現状

### 1. 大分県内における PPP/PFI の取組状況

#### (1) 県内における PPP/PFI の推進体制

##### 【県全体での取組】

- ・大分県では、内閣府の平成 31 年度「地域プラットフォーム形成支援事業」の支援を受け、令和元年度に県内全域を対象とした「おおいた PPP/PFI 地域プラットフォーム」を設置した。
- ・運営にあたっては、コアメンバーが中心となり委託事業者と開催内容等を企画調整し、各関係機関（団体）と連携して PPP/PFI 事業の推進を図る。

##### [おおいた PPP/PFI 地域プラットフォーム運営体制]

| 区分        | 役割                 | 関係機関  |
|-----------|--------------------|---|
| コアメンバー（官） | 企画・運営              | 大分県（事務局）<br>大分市、別府市、中津市、佐伯市   |
| 運営協力機関（金） | 企画・運営への協力、<br>案内周知 | (株)日本政策投資銀行<br>(株)大分銀行、(株)豊和銀行  |
| 運営協力機関（学） |                    | 大分大学<br>(株)産学連携機構九州 九州 PPP センター   |
| 協力機関（産）   | 案内周知・集客の協力         | 大分県商工会議所連合会<br>大分県商工会連合会<br>大分県中小企業団体中央会<br>大分県経営者協会<br>大分経済同友会<br>大分県建設業協会 |

#### (2) 県内における PPP/PFI の取組実績

これまでに県内では、県、大分市、別府市をはじめ 8 団体で PPP/PFI 事業の実績がある。

##### [県内における PPP/PFI 実績]

| 団体名 | 年度       | 案件名                                      | 事業方式       |
|-----|----------|--|------------|
| 大分県 | 平成 13 年度 | 大分県女性・消費生活会館（仮称）整備事業<br>（消費生活・男女共同参画プラザ） | PFI・BOT 方式 |
|     | 平成 30 年度 | 長浜地区職員宿舍定期借地整備事業                         | 定期借地       |
|     | 令和 4 年度  | 別府総合庁舎建替事業                               | DBO        |
|     | 令和 4 年度  | 県営明野住宅建替整備事業                             | PFI・BT 方式  |
| 大分市 | 平成 15 年度 | （仮称）大分市鶴崎総合市民行政センター整備事業（鶴崎市民行政センター）      | PFI・BT0 方式 |
|     | 平成 15 年度 | （仮称）大分市植田総合市民行政センター整備事業（植田市民行政センター）      | PFI・BT0 方式 |

|       |          |   |                    |
|-------|----------|---|--------------------|
|       | 平成 21 年度 | 大分市複合文化交流施設整備事業<br>(J:COM ホルトホール大分)     | DBO 方式<br>ネーミングライツ |
|       | 平成 29 年度 | 大分市立中学校空調設備整備 PFI 事業                    | PFI・BT0 方式         |
|       | 平成 30 年度 | 大分市立小学校空調設備整備 PFI 事業                    | PFI・BT0 方式         |
|       | 令和元年度    | 金池小学校施設整備事業                             | PFI・BT0 方式         |
|       | 令和元年度    | 三佐地区公共下水道整備事業                           | DB                 |
|       | 令和 2 年度  | 道路照明灯 LED 化事業                           | ESCO               |
|       | 令和 2 年度  | 荷揚町小学校跡地整備事業                            | PFI・BT0・定期借地       |
|       | 令和 3 年度  | (仮称) 大在東小学校施設整備事業                       | DB                 |
|       | 令和 3 年度  | 公園照明 LED 化事業                            | ESCO               |
|       | 令和 3 年度  | 下水汚泥燃料化事業                               | DBO                |
|       | 令和 3 年度  | 西部海岸地区憩い・交流拠点施設整備事業<br>(道の駅たのうらら)       | DBO                |
|       | 令和 5 年度  | 新環境センター整備事業                             | BT0                |
|       | 令和 5 年度  | 城南中学校校舎等長寿命化改修事業                        | DB                 |
| 別府市   | 平成 30 年度 | 別府市亀川地区市営住宅集約建替事業                       | PFI・BT 方式          |
|       | 令和元年度    | 旧南小学校跡地活用事業                             | DB 方式              |
|       | 令和元年度    | 別府公園東駐車場便益施設等整備運営事業                     | Park-PFI           |
|       | 令和元年度    | 鉄輪地獄地帯公園整備運営事業                          | Park-PFI           |
|       | 令和 3 年度  | 春木川公園整備運営事業                             | Park-PFI           |
|       | 令和 4 年度  | 上人ヶ浜公園整備運営事業                            | Park-PFI           |
| 中津市   | 令和 6 年度  | (仮称) 中津市新学校給食共同調理場整備運営<br>事業            | DBO                |
| 日田市   | 令和 7 年度  | 日田市新清掃センター整備・運営事業                       | DBO                |
| 豊後高田市 | 平成 26 年度 | 豊後高田市子育て支援住宅等整備及び子育て<br>団地形成準備業務 PFI 事業 | PFI・BT0 方式         |
| 竹田市   | 平成 28 年度 | 竹田市定住促進住宅整備事業                           | PFI・BT0 方式         |
| 日出町   | 平成 27 年度 | 暘谷駅・高校跡地利活用事業 (Bivi 日出)                 | 定期借地               |

### (3) PPP/PFI 優先的検討規程や公共施設等総合管理計画の整備状況

- ・大分県では、公共施設等総合管理計画を平成 27 年度に策定済みであり、PPP/PFI 優先的検討規程も平成 28 年度に策定済み。
- ・県内の市町村においては総合管理計画を策定している中、大分市、別府市、佐伯市が PPP/PFI 優先的検討規程を策定済みだが、国の「多様な PPP/PFI 手法導入を優先的に検討するための指針（令和 7 年改定版）」では、優先的検討規程の策定及び運用が求められる地方公共団体の人口が「10 万人以上」から「5 万人以上」に引き下げられ、新たに対象となった中津市、日田市、宇佐市は未策定となっている。

### (4) PPP/PFI の活用推進を掲げた地方版総合戦略や基本方針の有無 等

- ・大分県行財政改革推進計画、大分県 PFI 等活用ガイドライン

## 2. 地域プラットフォームを導入する背景、目的

### (1) 地域プラットフォームに参画する県・市町村が PPP/PFI 手法の活用推進を図る背景

- ・県では平成 27 年度に「大分県公共施設等総合管理指針」を策定（令和 7 年 3 月に改定）して、公共施設等の管理に関する基本的な考え方として、①施設の長寿命化の推進、②施設総量の縮小、③多様な施策・主体との連携を取組の方向性として定めており、利活用が見込まれない施設の民間への売却検討や、新たな公共施設等の整備や維持管理等にあたっては、民間活力の導入を推進することとしている。
- ・県内の多くの市町村も同様の課題を抱えており、県内全域に PPP/PFI の取組みを広めるため、地域プラットフォームを通じて、PPP/PFI に関するさらなる普及啓発や案件形成能力の向上を図ることが求められている。

### (2) PPP/PFI に関する課題

#### ① PPP/PFI に対する知識・ノウハウの不足

- ・県内ではこれまでに複数の PPP/PFI 案件が事業化されているが、取り組んでいる自治体は 8 団体と少ない状況である。
- ・PPP/PFI 事業を初期に検討するにあたって実現可能性があるのか分からないなど、事業化検討段階における PPP/PFI に対する知識やノウハウ、理解不足などの課題が生じている。
- ・さらに、PPP/PFI 事業を実施したことのある市町村においても、関連する知識やノウハウなどが庁内で共有されていないなどの課題が生じている。

#### ② 地域事業者を巻き込んだ案件形成能力の不足

- ・PPP/PFI を進めるにあたって、自治体側が事業者側の意見を求める機会が少なく、積極的に対話の場の設定を行うとともに、官民のつながりを作るためのネットワーキングの機会の創出が必要である。
- ・今後さらに、PPP/PFI 事業の案件形成の拡大を図るためには、中小規模の案件が多くなる可能性を考慮すると、事業主体として地域事業者の参画が不可欠な状況である。
- ・より多くの地域事業者に参画してもらうため、PPP/PFI 事業への参画方法がわからない、参画を検討するにあたって人材が不足しているなど、案件への参画検討段階における企画提案の知識やノウハウなどが不足している等の参画への課題を整理する必要がある。
- ・そのため、地域事業者をはじめとする民間事業者の育成及び PPP/PFI に対する普及啓発が必要となっている。

## 令和7年度 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム 開催状況

| 回数 | 開催日時                     | 会議名                              | 場所                            | 対象             | 参加者数   | 内容  |
|----|--------------------------|----------------------------------|-------------------------------|----------------|--|---|
| 1  | 8月29日(金)<br>13:00～17:00  | 第1回<br>おおいたPPP/PFI<br>地域プラットフォーム | 大分銀行宗麟館5階<br>大会議室<br>(現地+WEB) | 県・市町村<br>民間事業者 | 参加者:73名参加<br>[内訳]<br>県・市町村 17名<br>民間事業者等 56名<br>※現地:53名<br>WEB:20名 | <ul style="list-style-type: none"> <li>第1部 講演口「PPP/PFI 推進にかかる最新の動向 ～活用領域拡大と最新事例～」<br/>内閣府 民間資金等活用事業推進室 参事官補佐 一丸 結夢氏<br/>「自然資源の活用による地方創生<br/>～活かせる資源の見極め方と経済価値創出の事例～」<br/>株式会社クロスプロジェクトグループ 代表取締役CEO 辻 隆氏</li> <li>第2部 官民対話 1件<br/>「やかた地区交流拠点施設(やかた田舎の学校)」(中津市)</li> <li>第3部 個別相談会 3件<br/>国東市・豊後高田市・佐伯市</li> </ul> |
| 2  | 11月19日(水)<br>10:00～15:30 | 第2回<br>おおいたPPP/PFI<br>地域プラットフォーム | コンパルホール<br>多目的ホール<br>(現地のみ)   | 県・市町村<br>民間事業者 | 参加者:58名<br>[内訳]<br>県・市町村 20名<br>民間事業者等 38名                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>第1部 講演<br/>「まちづくりと公民連携」<br/>九州大学大学院 人間環境学研究院 都市・建築学部門 教授 黒瀬 武史氏</li> <li>第2部 公民連携アイデアワークショップ<br/>「大分市田ノ浦じ一子の未来を描く ～公民連携で考える収益化アイデア～」</li> <li>第3部 官民対話 2件<br/>「向原公園プールの跡地利用について」(大分市)※クロス型<br/>「家島西児童公園プールの跡地利用について」(大分市)※クロス型</li> </ul>                                  |
| 3  | 1月22日(木)<br>13:00～15:30  | 第3回<br>おおいたPPP/PFI<br>地域プラットフォーム | 大分銀行宗麟館5階<br>大会議室<br>(現地+WEB) | 県・市町村<br>民間事業者 | 参加者:88名<br>[内訳]<br>県・市町村 27名<br>民間事業者等 61名<br>※現地:54名<br>WEB:34名   | <ul style="list-style-type: none"> <li>第1部 県内自治体のPPP/PFIの取組発表<br/>「別府総合庁舎建替事業 ～DBO 発注事例について～」(大分県)<br/>「佐伯市の公民連携の取組について」(佐伯市)<br/>「遊休不動産流通促進の取組について」(中津市)<br/>「別府市のPark-PFI事業 ～四方よしの公民連携を目指して～」(別府市)</li> <li>第2部 会場ディスカッション</li> </ul>   |